



R2年12月1日発行

木々の枯れ葉が多くなり、本格的な冬の訪れを感じる季節となりました。少しずつ寒さも厳しくなってきましたが、うさぎ組の子どもたちは戸外で元気いっぱい遊んでいます。

11月30日（月）から2歳児分園、本園合同での保育が始まりました。11月は移行へ向けて、今まで以上に一緒に遊ぶ機会を増やし交流をしてきました。散歩では、ばらぐみへの進級に向けて、保育者と手を繋かず、友だち同士で歩く練習をしています。車通りの少ない道から練習を始め「こっちだよ」「〇〇くん（ちゃん）の後ろだよ」等、子ども同士で声を掛け合いながら歩いています。公園では、秋ならではの自然にたくさん触れて遊びました。どんぐりや落ち葉を見つけることができると、両手いっぱい集めたり友だち同士で見せ合ったり、夢中になって拾っていた子どもたち。保育者と一緒に「お名前なんですか？」と聞いて、少しずつ友だちの名前も覚え「〇〇ちゃんと遊んだの」「〇〇くんと手を繋いだ」と嬉しそうに、保育者に伝える姿も増えて、友達との関わりを楽しみにしているようです。



今月のねらい

・新しい環境に慣れる。（保育室、保育者）

今月の活動

- ・誕生日会
- ・避難訓練
- ・体操
- ・製作（はさみ、のり）
- ・散歩（線路沿い・園周り）
- ・おにごっこ
- ・色おに
- ・製作（クリスマス製作）

★薄着を心がけましょう★

園では体を動かす機会が多いので、動きにくい厚手のトレーナーなどではなく、動きやすい薄手もしくは中厚手のものをおすすめしています。厚着のし過ぎで汗をかいて冷たい空気に触れると、風邪をひいてしまうことがあります。また、皮膚が暑さ寒さを感じる事で自律神経が鍛えられ、免疫力が高まり、風邪をひきにくくなります。徐々に薄着に慣れ、体を動かすことで体を温めるようにしていきたいですね。

